

中央地区再編案

Ⅰ 地区内児童・生徒数の推移

		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年	2039年	2040年	2041年	2042年	2043年	2044年	2045年	2046年	2047年	2048年	2049年	2050年	2051年	2052年	2053年	2054年	2055年	2056年	2057年	2058年	2059年
第一小学校区	児童数	330	325	299	288	262	229	215	202	200	195	198	202	200	198	195	194	193	191	190	190	191	191	191	190	188	187	185	181	177	172	167	162	158	152	147
	学級数	12	14	13	13	12	10	10	10	10	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	10	10	10	8	8	7	6	6	6	6	6
第四小学校区	児童数	319	357	308	309	266	239	233	217	222	217	240	250	251	249	247	250	249	248	248	250	252	250	250	251	249	252	246	242	236	233	227	222	216	210	204
	学級数	12	14	13	13	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
吹上小学校区	児童数	265	274	266	261	228	209	201	184	177	152	161	159	160	162	162	162	163	165	167	168	169	171	173	176	176	177	178	178	177	176	175	172	170	167	164
	学級数	12	12	12	12	11	10	9	8	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
合計	児童数	914	956	873	858	756	677	649	603	599	564	599	611	611	609	604	606	605	604	605	608	612	612	614	617	613	616	609	601	590	581	569	556	544	529	515
	学級数	36	36	30	30	30	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	18	18

第一中学校区	生徒数	219	260	261	253	242	234	233	229	191	180	147	142	141	147	158	158	155	154	152	151	147	147	146	146	146	144	142	142	142	140	140	135	134	130	126
	学級数	6	10	10	11	10	9	9	9	8	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
吹上中学校区	生徒数	187	203	201	185	188	194	184	182	162	163	140	127	111	113	110	110	110	111	111	111	113	114	116	117	118	120	122	123	123	125	126	126	125	124	123
	学級数	6	8	8	8	9	9	8	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
合計	生徒数	406	463	462	438	430	428	417	411	353	343	287	269	252	260	268	268	265	265	263	262	260	261	262	263	264	264	264	265	265	265	266	261	259	254	249
	学級数	12	18	18	15	15	15	15	15	12	12	12	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9

※網掛け部は望ましい規模を満たしていない状況、太枠太字部は学校施設の築70年となる年を表す。

※各学校区内の児童・生徒数の推移を表す。2025年については在籍児童・生徒数の実数を表す。

2 学校規模について

・2059年までの望ましい規模の維持

第一小学校	第四小学校	吹上小学校	第一中学校	吹上中学校
×	○	×	×	×

3 通学区域について（現状）

・小学校4km、中学校6km圏内

第一小学校	第四小学校	吹上小学校	第一中学校	吹上中学校
○	○	○	○	○

4 小中一貫教育について（現状）

・小学校からの進学中学校

第一小学校	→	第一中学校
第四小学校（一部）		
第四小学校（一部）	→	吹上中学校
吹上小学校		
第四小学校（一部）	→	霞台中学校

5 再編案について

(1) 期待する効果が得られないまたは達成困難な再編案

α案 既存の小学校を存続させるために学区域の変更を行う。

- ・中央地区の児童数の合計が2059年では515人となり、3校を存続するとして1校平均172人（1校6学級）となり、望ましい規模を満たさない。
→地区内で小学校3校を望ましい規模で維持することはできない。

		2059年	→	再編後
第一小学校区	児童数	147		172
	学級数	6		6
第四小学校区	児童数	204		172
	学級数	12		6
吹上小学校区	児童数	164		171
	学級数	6		6
合計	児童数	515		515

β案 既存の中学校を存続させるために学区域の変更を行う。

- ・中央地区の生徒数の合計が2059年では249人となり、2校を存続するとして1校平均125人（1校6学級）となり望ましい規模を満たさない。
→地区内で中学校2校を望ましい規模で維持することはできない。

		2059年	→	再編後
第一中学校区	生徒数	126		125
	学級数	6		6
吹上中学校区	生徒数	123		124
	学級数	6		6
合計	生徒数	249		249

(2) 詳細に検討する案

A案 第四小学校を第一小学校、吹上小学校へ再編した後、第一中学校、吹上中学校を再編し1つの中学校とする

【再編案の考え方】

- ・第一小学校、吹上小学校、第一中学校、吹上中学校の規模適正化を図る。
- ・小中一貫教育推進のため、小学校からの進学先の統一を行う。
- ・地区内の小学校は2校、中学校は1校とする。

【再編方法】

- ① 第一小学校の建て替え（第一小学校が築70年を迎える2036年までに）
- ② 第四小学校を第一小学校と吹上小学校に再編する。
 - ・第一小学校区、第一中学校区の一部（日向和田）を西部の第五小学校区、西中学校区へ変更する。
- ③ 第一中学校と吹上中学校を再編し、新たに第四小学校の位置に中学校を設置する。（第一中学校が築70年を迎える2037年までに）
 - ・霞台中学校へ進学する第四小学校区を中央地区の中学校区へ変更する。
 - ・第一小学校、吹上小学校、再編後の中学校にて施設分離型小中一貫校とする。
- ④ 吹上小学校の建て替え（吹上小学校が築70年を迎える2054年までに）

【再編後の学校規模】

		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年	2039年	2040年	2041年	2042年	2043年	2044年	2045年	2046年	2047年	2048年	2049年	2050年	2051年	2052年	2053年	2054年	2055年	2056年	2057年	2058年	2059年			
第一小学校区	児童数	330	325	299	288	262	229	215	202	200	195	198	202	281	278	274	275	274	271	270	271	273	272	272	272	269	269	265	260	254	248	241	235	229	221	214			
	学級数	12	14	13	13	12	10	10	10	10	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
第四小学校区	児童数	319	357	308	309	266	239	233	217	222	217	240	250																										
	学級数	12	14	13	13	11	11	11	11	11	11	12	12																										
吹上小学校区	児童数	265	274	266	261	228	209	201	184	177	152	161	159	306	307	306	308	308	310	312	314	316	317	319	322	321	324	322	319	315	312	308	302	296	290	283			
	学級数	12	12	12	12	11	10	9	8	7	6	6	6	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12				
第一中学校区	生徒数	219	260	261	253	242	234	233	229	191	180	147	142																										
	学級数	6	10	10	11	10	9	9	9	8	7	6	6																										
吹上中学校区	生徒数	187	203	201	185	188	194	184	182	162	163	140	127																										
	学級数	6	8	8	8	9	9	8	7	6	6	6	6																										
中央地区中学校	生徒数													271	285	298	299	297	298	297	296	294	295	296	296	296	297	296	296	296	294	294	288	284	279	274			
	学級数													12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			

【再編における効果】

項目	適正規模	適正配置	小中一貫教育
効果	◎	○	△
内容	2059年まで望ましい規模を維持できる	一部公共交通を活用するが、30分程度での通学が可能となる。	施設分離型小中一貫校となる。

B案 地区内の小・中学校を再編し1つの施設一体型小中一貫校とする

【再編案の考え方】

- ・第一小学校、吹上小学校、第一中学校、吹上中学校の規模適正化を図る。
- ・小中一貫教育推進のため、小学校からの進学先の統一を行い、施設一体型小中一貫校を1校とする。

【再編方法】

- ① 第四小学校の位置に地区内の小・中学校を再編し、施設一体型小中一貫校を設置する。（第一小学校が築70年を迎える2036年までに）
- ・霞台中学校へ進学する第四小学校区を中央地区の中学校区へ変更する。
 - ・第一小学校区、第一中学校区の一部（日向和田）を西部の第五小学校区、西中学校区へ変更する。

【再編後の学校規模】

		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年	2039年	2040年	2041年	2042年	2043年	2044年	2045年	2046年	2047年	2048年	2049年	2050年	2051年	2052年	2053年	2054年	2055年	2056年	2057年	2058年	2059年			
第一小学校区	児童数	330	325	299	288	262	229	215	202	200	195	198																											
	学級数	12	14	13	13	12	10	10	10	10	10	11																											
第四小学校区	児童数	319	357	308	309	266	239	233	217	222	217	240																											
	学級数	12	14	13	13	11	11	11	11	11	11	12																											
吹上小学校区	児童数	265	274	266	261	228	209	201	184	177	152	161																											
	学級数	12	12	12	12	11	10	9	8	7	6	6																											
第一中学校区	生徒数	219	260	261	253	242	234	233	229	191	180	147																											
	学級数	6	10	10	11	10	9	9	9	8	7	6																											
吹上中学校区	生徒数	187	203	201	185	188	194	184	182	162	163	140																											
	学級数	6	8	8	8	9	9	8	7	6	6	6																											
中央地区 施設一体型 小中一貫校	児童数												587	587	585	580	583	582	581	582	585	589	589	591	594	590	593	587	579	569	560	549	537	525	511	497			
	学級数												24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	18	18	18				
	生徒数												285	271	285	298	299	297	298	297	296	294	295	296	296	296	297	296	296	296	294	294	288	284	279	274			
	学級数												12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			

【再編における効果】

項目	適正規模	適正配置	小中一貫教育
効果	◎	○	◎
内容	2059年まで望ましい規模を維持できる	一部公共交通を活用するが、30分程度での通学が可能となる。	施設一体型小中一貫校となる。